

教育目標

ひ ら こ う 世 界 へ
の び よ う と も に
つ く ろ う 夢 を
こ え よ う 自 分 を

紙面から

特色ある学校づくり、コラム…………… 1
小学校の窓 …………… 2~3
戦後70年平和事業、夏わく今年も行います、
新選組ってなんだろう2015、他 …………… 4

オリンピック・パラリンピック教育推進校の取り組み

(学校課)

平成27年度全小・中学校25校が東京都のオリンピック・パラリンピック教育推進校の指定を受け、特色ある取り組みを行っています。

●南平小学校●

走るの大好き!!

本校では、ここ数年近隣の大学である中央大学陸上部に依頼をして、駅伝部の選手の方々から持久走の走り方を教えていただいています。また、昨年度から東京都教育委員会オリンピック・パラリンピック教育推進校の指定を受け、以下のような取り組みを進めています。

- ① 駅伝部コーチの井原直樹様と選手の方から走り方教室として、全学年が短距離走の望ましいフォームとその練習法を学んでいます。(平成25年度から)
- ② コーディネーショントレーニング(※)について全学年が様々な体の動かし方の指導を受け、授業の補助運動として取り入れています。
- ③ ※巧緻性を高めるトレーニングの一種で、脳・体に刺激を与え、運動学習の能力を高める運動のこと
- ④ ハードル教室として高学年児童がハードル走の基本を学んでいます。(昨年度は幅跳び)
- ⑤ 高学年児童が社会科、外国

語活動等の学習を通してオリンピック・パラリンピックに関わる学習を進めるとともに、国際理解を深めています。

⑤ 中学年児童が日野市内在住の外国人の方々と交流する機会を設定しています。

こうした学校での教育活動全体を通じて、走ることに對する知的な理解を図る一方、『走る』ことが楽しい、もっと走りたい』と感じる実践、さらにオリンピック・パラリンピックを意識した国際理解教育を積み重ねています。



●日野第二中学校●

フラインドサッカー体験

5月28日(木)、本校1年生の体育の時間に、日本フラインドサッカー協会による体験授業を実施しました。鈴の入ったサッカーボールを使い、手をたたいたり声を出したりして、アイマ



スクをした相手にボールの場所や方向を知らせました。

生徒の感想文より

僕は世の中には、全く目の見えない人がいて、その人たちは目が見えない中でいろいろなことに努力して何事にも挑戦しようとしているということをブラインドサッカーの授業を通じて学びました。そして、実際に体験してみても、目の見えない人の大変さや気持ちがよくわかりました。これからは目の見えている僕たちが、目が見えないなどの障害のある人たちが不便のないように僕たちでできる限りのことをし、またそのことを発信し、いずれ「日本は助け合いのできる素晴らしい国だ。」と海外の人から認められるような国になったらいなと思いました。



「おもてなしの心」を学ぶ

オリンピック・パラリンピック教育推進の一環として、6月2日に「お茶の授業」をしました。5年前から地域の方を講師としてお招きして、児童が茶道の体験をしています。まずは、畳のへりを踏まないように正座をしてごあいさつ、そして和菓子を食べ、抹茶をいただきます。「お先に」のごあいさつ。地域の方のご協力もあり、着物や茶わんにも四季を感じさせるものを持って来ていただきました。茶道の心得として「二期一会」という言葉も教えていただきました。「今を大切に、人との出会いを一生に一度のものと思い、相手に対して最善を尽くそうとすること」。2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて日本の伝統文化を学び、「おもてなしの心」や周りの人への気遣いを学ぶ、大変よい機会となりました。

理数授業
特別プログラムの
取り組み

6月5日(金)に日本電子株式会社の方を講師に招き、5年生を対象に、電子顕微鏡を使った動植物の観察授業が行われました。日ごろの授業では、体験できない電子顕微鏡を使った授業を受けた児童からは、驚きや感激の声が上がっていました。児童が、最先端の技術に触れ、専門家による授業を受けることで、理科の楽しさを実感することができました。

今年度から、東京都教育委員会による「理数授業特別プログラム」事業が始まりました。大学や企業等の専門性を生かし、通常の授業では、実施が難しい内容を取り上げ、理数の面白さや有用性を児童・生徒が実感することができるようになるものです。日野市教育委員会では、東京都教育委員会の地域指定を受け、小学校6校、中学校4校の理科の授業において、「理数授業特別プログラム」を実施します。

今後も、企業や大学等の協力を得て、各学校で授業を実施していきます。



(学校課)

コラム

校長研究会の
取組から



日野市公立小学校校長会 会長
日野第四小学校 校長 中澤 正人

小学校校長会では、テーマを決め、学校経営の向上に関わる研究に取組んでいます。今年の6月には関東甲信越小学校長研究協議会で取組みについて発表しました。「教員の資質能力の向上を図るマネジメント」をテーマに、①児童理解に立った指導力の向上②保護者・関係機関との連携③一人一人を大切にす

る校内支援体制④不登校児童への継続的な対応等が実践の内容です。研究発表では、日野市が全体として取組んでいる「ひのスタンダード」のユニバーサルデザインによる授業づくり、「日野サンライズプロジェクト」による不登校児童への対応についても合わせて紹介し、日野市の基本と先進の教育理念を関東甲信越の校長先生方にお伝えすることができたのではないかと思います。

小学校の窓

の小学校
紹介

「ホームページも、開いてみてください」

日野市の各小・中学校では、特色ある学校づくりを目指し、様々な取り組みを行っています。

今号では、小学校の様子を紹介します。

紹介する内容は、各校のホームページや学校便りの入口です。詳しくは、各校のホームページをご覧ください。

(学校課)

日野第一小学校

校長 石田 恒久

当たり前前の子を当たり前前に



保護者のみなさんのお力添えで木を切ったり、畑を広げたりしました。稲も芋も元気に育っています。当たり前前のこと

を当たり前前にできる子供たちの育成のために、生活科や総合的な学習を見直しました。生活指導のスタンダードも決めました。代表委員会で、「元気があれば何でもできる！熱くなろう日野一小」のスローガンを掲げています。教師も保護者も地域も熱くなって、元気な子供たちの成長を見守ってください。



天然理心流操雲会指導による体験学習(6年生)

<http://www.e-hino1.hino-ky.ed.jp>

豊田小学校

校長 中村 康成

スタートの年



今年4月から、校名が豊田小学校になりました。これを契機に、郷土に学び、郷土への愛着を培う教育を一層充実させます。地域とのかわりを生かして、課題発

見力や課題解決力を育みます。小中9年間の学びの連続性の中で、「地域に根差し明日の社会を切り拓く力」を育成する研究をスタートさせました。また、集団行動やラジオ体操等の正しい動きを指導するとともに、運動の良さを味わわせたいと考え、「体育朝会」をスタートさせました。「上手になつたよ」と、胸を張れる子供を育てたいです。開校141周年の今年は、150周年に向けて、校名に歴史を刻むスタートの年です。



第3回スポーツフェスティバルスローガン「豊田小協力し合って第一歩」

<http://www.e-toyoda.hino-ky.ed.jp>

日野第六小学校

校長 古宮 キヨ子

創立50周年の時を迎えて 21世紀を切りひらくアクティブな学びを50年先に



本校は、今年創立50周年を迎えます。今までの50年に感謝し、そして、現在の学びを50年先につないでいくことをコンセプトに教育活動を展開しています。その中心軸に、第2次日野市学校教育基本構想が目標とする「21世紀を切りひらく教育」次代をつくる教育「つながりによる教育」を据え、「知・徳・体の力を高めるべく、アクティブな学びを進めています。具体的には、東京都言語能力拠点校・日野市教育委員会研究奨励校として「自ら学び、共に学ぶ」中で、基礎力・思考力、実践力を高めています。更に東京都オリンピック・パラリンピック教育推進校として、元オリンピックによる体力アップはもちろんのこと、2020年にお越し下さる外国の方へのおもてなしを本格的に学ぶことや、日本の伝統文化である書道を著名な方の揮毫を拝見することで、日本を誇りに思う心を育てることに重点を置き、全教職員が一丸となり進めています。創立50周年、児童・保護者・地域と共に、日野第六小学校は一層輝きを増しています。



創立50周年記念 元サッカー日本代表北澤豪氏 1日校長先生

<http://www.e-hino6.hino-ky.ed.jp>

潤徳小学校

統括校長 竹山 弘志

豊かな環境の中で



本校は、明治6年の開校当時から142年にわたる「潤徳」の校名を守り、教育目標である「敬愛・自由・勤労」の精神を伝統・校風として存続してきました。また、本校は、高幡不動尊などの歴史を感じる風情や浅川・向島緑地など、自然を身近に感じる静かな場所に位置しています。そのような環境の中で、子供たちは国土交通省プロジェクト「水辺の楽校」等の活動をおして、豊かな心情や郷土愛を培いながらすくすくと育っています。



水辺の楽校(水環境の全国一斉調査)

<http://www.e-juntoku.hino-ky.ed.jp>

平山小学校

校長 五十嵐 俊子

未来を生き抜く力をつける



① ICTを活用した新たな学びの創造
日野市、大学、企業による産学官共同研究プロジェクト「次世代型教育プロジェクト@平山小」の新しい学びの場として活用しています。
②「生きぬく科」(防災教育)の創設
文部科学省の研究開発学校として、教育課程の研究に取り組んでいます。災害の多いこの国で未来を生き抜くために、教科として防災について学ぶ時間「生きぬく科」を新設し、実践力をつける取組を行っています。



意見を交換して学び合う子供たち

<http://www.e-hirayama.hino-ky.ed.jp>

南平小学校

校長 内田 清

一人一人が輝き、笑顔と歓声が あふれる明日また来たい学校



「おはようございます。」子供たちの明るいあいさつの声が毎朝正門前で響いています。教職員は、『みんなで五かけ(声・目・手・心・時)を基本姿勢に、個性を尊重しながら一人一人の希望と期待を大切にす学校づくりに励んでいます。』

今年度は、友達の考えを取り入れ、良さを認め合いながら考えを深める算数科の研究発表を行います。また、俳句や短歌等にも学校全体で取り組み、あらゆる教育活動の中で表現力を高めていくような学習活動を充実させています。



朝のあいさつ運動

<http://www.e-minamidaira.hino-ky.ed.jp>

旭が丘小学校

校長 井口 進

知識とは、よきことを分かち合うため



平成27年度は、健康教育(運動、食育、保健)をはじめ、基礎学力の定着、体験活動の推進などに加え、東京都オリンピック・パラリンピック教育推進校の指定も受け、教育活動を展開しています。

本校の子供たちは、新しい自分の可能性に期待を寄せ、今までできなかったことややってみたい事に希望や夢を膨らませ意欲的な「学び」にチャレンジしています。そうした子供たちの期待に応えるためにも、校長として「知識とは、よきことを分かち合うためにある。」を教育理念に掲げ、教職員一同一丸となって全ての教育活動を進めています。



日常的に運動する取組

<http://www.e-asahigaoka.hino-ky.ed.jp>

東光寺小学校

校長 高橋 大造

地域に守られ、育てられ



東光寺小学校は東京都の中でも数少ないコミュニティスクールです。子供たちの教育を学校と家庭だけでするのではなく、地域(コミュニティ)

も子供の成長を支える力となっており、いろいろな協力や支援を考え、実行していただいています。食育には地域の農家の方々の協力で、玉ねぎ、トウモロコシ、梨、米作り、そして東光寺大根、登下校には、パトロール隊の皆さんの見守りが児童の安心安全を支えてくださっています。我が校ほど地域から力をいただいている学校はないと自負しています。



大切な芝生

<http://www.e-tokoji.hino-ky.ed.jp>

日野第三小学校

校長 山口 早苗

学び合い 高め合う



本校は、「ひのスタンダード」をもとに、すべての子供にとって、居心地の良い、生き生きと学べる学校を目指して、実践してきました。

今年度も、国語の文学作品を通して、「わかる・できる・楽しい」授業にするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくりを進めています。自分の考えをもち、表現できる子供を育成したいと考えています。子供たちが、お互いに認め合い、学び合いながら考えを広め、深めることができる授業を目指しています。



授業風景

<http://www.e-hino3.hino-ky.ed.jp>

日野第八小学校

統括校長 松永 式子

地域・保護者をつなげる強い八小



日野第八小学校は、児童数768人、学級数24（特別支援学級2学級含む）で市内でも大規模な小学校です。隣接して市立第五幼稚園、みさわ保育園、みさわ児童館があり、程久保川をはさんで三沢中があるという立地です。それぞれと教育活動での連携に取り組んでいます。PTA・OGの方の声掛けで、地域・保護者で結成された「学校お助けしよう隊」があります。児童の学習支援や、清掃活動等と一緒に取り組んでいただいています。これからも地域の中の学校として、地域・保護者とのつながりを強く持っていきたいと思います。



なかよしパーティ

<http://www.e-hino8.hino-ky.ed.jp>

仲田小学校

校長 池田 泰章

明日が待たれる学校に



仲田小の歴史と伝統を継承しつつ、新しいものを取り入れ、次の流れに向かって、子供の居場所のある楽しい学校にしようと、教職員一丸となって日々取り組んでおります。そのために、子供の自尊感情や自己有用感を高め、自分自身が「人から愛されている」「自分もやればできる」存在であることを実感させ、「自分の大切さと共に他の人の大切さを認めること」を具現化させることで、明日が待たれる学校をつくってまいります。今後とも、本校へのご支援をお願い申し上げます。



田植え体験（5年）

<http://www.e-nakada.hino-ky.ed.jp>

日野第四小学校

校長 中澤 正人

思いやりの心をもてる子に



本校では、平成26・27年度東京都の人権尊重教育推進校に指定され、研究主題を「自分や周りの人を大切にする子供の育成」として取り組んでいます。



相手のことを思いやるたてわり活動

<http://www.e-hino4.hino-ky.ed.jp>

滝合小学校

校長 福島貴美江

学ぶ瞳が輝く学校
～友達・遊び・勉強大好き～



小鳥のさえずりに清らかな浅川の流れ、広い芝生校庭とビオトープ・・・自然豊かな環境は、滝合小学校の自慢の一つです。芝生校庭は体力作りだけでなく環境教育にもつながります。毎年、飛来するツバメや野鳥、ビオトープの生き物たちは、子供の探求心をくすぐり、遊びが即学習につながっています。



ビオトープで遊ぶ子供たち

<http://www.e-takiai.hino-ky.ed.jp>

夢が丘小学校

校長 阪田 幸子

未来に向かって、チャレンジする学校



今年度本校は、東京都のオリンピック・パラリンピック教育推進校、コオーディネーショントレーニング実践研究開発校、日本の伝統・文化の良さを発信する能力・態度の育成事業推進校の指定を受けました。全校で体力・運動能力の向上を目指す研究と共に、和太鼓や箏の演奏、生け花や茶の湯等の体験を通して、日本の伝統文化の良さを知り、発信できる児童の育成を目指して取り組んでいます。



お箏の練習風景

<http://www.e-yumegaoka.hino-ky.ed.jp>

日野第五小学校

校長 小林 洋之

地域とともに夢を育む



地域の方々に温かく見守られながら、これまでに6917名の卒業生を送り出してきました。開校57年目、校舎増築工事に入り、より多くの子供を迎える準備を進めています。



特別授業「かけっこ教室」
(コニカミノルタ陸上競技部)

<http://www.e-hino5.hino-ky.ed.jp>

日野第七小学校

校長 上野 馨

力いっぱいやりとおす子、地域



4つある教育目標のうち、「力いっぱいやりとおす子」です。今年の重点目標は「運動会でも各競技や演技、係活動に全員、力いっぱい取り組む、最後までやりとおしました。」



今年も楽しみにしているよ

<http://www.e-hino7.hino-ky.ed.jp>

七生緑小学校

校長 加藤 敏行

笑顔と優しさのあふれる
個性豊かな子供の育成



百草台自然公園に隣接した緑豊かな自然環境のもとで、子供たちは明るくのびのびと生活しています。



児童が参加し理解できる授業づくり

<http://www.e-nanaomidori.hino-ky.ed.jp>

戦後70年
平和事業

平和の尊さを語り継ぐまち

文化スポーツ課主催事業

1、「映画の集い」

日野市では、平和な時を家族みんなで楽しんでいただけるよう映画の集いを開催します。また、昨年度から実施しました広島・長崎派遣事業の発表会も同時に開催いたします。

①日時：8月15日(土)午前10時開演／午後12時30分終演予定

②内容：長編映画『ムーミン』

南の海で楽しいバカンス

平和派遣事業者報告会

伊藤真由美氏によるヴァイオリン演奏及び講話

当日は映画上映後風船をプレゼントします。(先着600人)

③会場：ひの煉瓦ホール(日野市民会館) 大ホール

④入場料：無料

⑤申込み：申し込み不要 当日現地受付、満席後は入場不可

2、「平和展」(巡回展示)

戦後70年記念事業として、市内4か所、日野市平和展示の巡回を行います。内容として戦争による市民の生活の変化、戦時下の暮らし、平和の尊さなどを展示します。

①期間：8月3日(月)～8月31日(月)

②開催時間：午前9時～午後5時(高幡会場の初日は午後1時開演・その他の会場は午後3時開演、最終日は午前10時まで)

③場所：高幡不動駅南北通路(8/3～8/10)

平山季重ふれあい館(8/10～8/17)

ひの煉瓦ホール展示室(8/12～8/18) 原爆写真展

本庁舎市民ホール(8/17～8/24)

多摩平の森イオンホール(8/24～8/31)

3、「千羽鶴事業」

70年を契機として、日野市では平和への思いを託して折り鶴を折る取組を実施します。8月6日と9日を中心とした折り鶴を作成していただきますようお願いいたします。

①実施日時：8月11日まで募集

②内容：千羽鶴を募集し、平和展(原爆展示)や映画の集い

に展示。展示後、広島平和文化センターに送付します。

③受付：文化スポーツ課までお持ちください。

※千羽鶴は原則束ねたものを募集します。(1羽での募集はしていません)

(サイズは7.5cm×7.5cm 長さ1m50cm以内 幅25cm以内でお願いします)

中央公民館主催事業

4、映画「火垂るの墓」上映と若者による平和公演

①日時：8月1日(土)正午～午後4時

②内容：映画、若者による劇・歌など

③会場：多摩平の森ふれあい館

④申込み：7月17日(金)から電話(58117580)へ

⑤、子ども平和アニメ映画会他

①日程：8月7日(金)

②時間・会場：午前10時～午後1時30分

③、平和記念公演

①日時：8月14日(金)午後2時～午後5時

②内容：朗読劇、戦争体験者の語り、講演(早乙女勝元氏)ほか

③会場：ひの煉瓦ホール小ホール

④申込み：往復はがきで。詳細は中央公民館(58117580)へ

夏休みも
行きます

毎年夏の恒例事業「夏休み小学生集まれ!!わくわく学習術」を中央公民館で行います。公民館ならではの「学び」を体験してみませんか?

気になる内容は：味の素スタジアムで行われるJリーグ(サッカー)の職場見学及びスポーツボランティア体験やミニチュアガーデンなどアートフェスティバルに飾るうなど内容盛りだくさんです。

【対象】小学4～6年生

【定員】20名 申込多数の場合は抽選

【参加費】1人500円

【申込】7月17日(金)～24日(金)公民館の窓口またはお電話にてお申し込みください。

【問合せ】中央公民館(58117580)



(中央公民館)

夏休み親子で歴史を調べよう
企画
新選組つてなんだろう2015

日野市は新選組とのゆかりが深く、「新選組のふるさと」と呼ばれています。

この企画展では、小・中学生を対象に、新選組の活躍や、日野市とのかかわりを、当時の政治や社会を振り返りながらわかりやすく紹介します。

新選組は小学校や中学校の教科書には登場しません。しかし、新選組がなぜ生まれ、どのような活躍をしたのかを探ると、江戸時代から明治時代にかけての日本の動きや、そのころの日野市の様子がわかってきます。

会期中には、天然理心流剣術の入門体験や、展示解説などの行事も開催します。

歴史に親しむきっかけとして、

歴史に親しむきっかけとして、



土方歳三肖像写真(吉野家所蔵)

夏休み企画
日野市永島善太郎記念館で
親子でスケッチ
してみませんか

洋画家・小島善太郎は昭和46年に日野市百草にアトリエを構え、晩年を過ごしました。晩年を中心とした作品や、茶室を併設したアトリエ、数々の遺品をとおして、善太郎の息づかいを感じながら親子でスケッチをしてみませんか?

当日はボランティアスタッフが指導します。ぜひご参加ください。(初心者向け)

【場所】小島善太郎百草画荘(日野市百草76番地)

※駐車場はございません。公共交通機関・徒歩などのご来場をお願いします

【対象】小・中学生と保護者

【開催日】8月4日(火)午後1時～午後4時30分

【持ち物】鉛筆、絵具、クレヨン、画用紙等ご持参ください。

【定員】先着5組10名予定

【参加費】無料

【申込み】電話にて(7月31日締切)

【問合せ】文化スポーツ課(文化スポーツ課)



7月11日(土)午後から市民プールがオープン。
8月30日(日)は児童水泳記録会を行います。

市民プールが7月11日(土)午後1時からオープンします。水遊びを楽しみたい方から、たくさん泳ぎたい方まで市民プールで涼みましょう。

【日時】7月11日(土)～9月6日(日)、午前9時～午後5時

※8月30日(日)は市民大会のため終日一般の利用不可。

7月11日(土)、7月13日(月)～17日(金)、9月1日(火)

サッカーJ2公式戦
東京ヴェルディ
四市合同
サックスマッチ
(日野市・稲城市・多摩市・立川市)

今年も日野市・稲城市・多摩市・立川市による四市合同サックスマッチを行います。試合当日は4市によるPRブース、各市の物産を景品とした大抽選会などイベント目白押しです。

【開催日時】7月26日(日)午後6時キックオフ

東京ヴェルディ対京都サンガF.C.(味の素スタジアム)

【申し込み方法】7月24日(金)までに市役所3階文化スポーツ課、市内主要スポーツ施設などでチラシを受け取り、当日試合会場メインゲート付近の優待チケットブースで引き換え

【持ち物】市内在住・在勤・在学を確認できる書類を持参してください。

【問合せ】文化スポーツ課(文化スポーツ課)

郷土資料館企画展
「日野市内の自然をさぐる」
ソウやクジラの化石などを展示

化石が語る過去の環境変化

東光寺の先の多摩川では、ヒゲクジラの化石が発見されました。およそ50万年前の海に生息していたのです。その下流中央線鉄橋手前では、アケボノゾウの足跡化石が見つかり、当時は浅い水辺だったと考えられます。立日橋上流ではアケボノゾウの牙化石が発見されました。それは海に沈んだものです。同じ多摩川でも、上流から下流に行くにしたがって、地層の時代が新しくなり、地層や化石から、当時の環境変化を知ることができます。

展示では、化石のほか、動物、昆虫、野鳥などを標本や写真で展示し、豊かな日野の自然を紹介いたします。

7月18日(土)～10月4日(日)月曜日休館。(ただし7月20日(祝)は開館し21日(火)は休館、9月21日(祝)は開館し24日(木)は休館。午前9時～午後5時)

【問合せ】郷土資料館(59210981)

家庭教育通信 ⑪

「だれも一人だけでは生きられない。」

私たちは皆、助けられ支え合って生きています。当たり前のことですが、同年齢の友人や先生や家族に囲まれて生活している子供には、このことは気づきにくくなっています。休日、地域の活動やボランティアなどに親子で進んで参加してみよう。子供の成長に応じて、自分のできることを見つけ、行動していく機会を与えることは、子供にとつて自分は社会の一員だ、という意識を高めることにつながります。また、いろいろな大人と一緒に活動することは、将来の進路や生き方を考えていく上でも社会のルールを知っていく上でも貴重な機会です。

違う考え方や価値観に出会い、我慢したり譲ったり交渉したりする経験の中で、社会性が身につきます。

出典：文部科学省発行「家庭教育手帳」(生涯学習課)

「夏休みは市立図書館へ行こう!」

◆夏休みおはなし会：夏らしい本やおはなし、自由研究や工作などの宿題に役立つような本の紹介も行います。日程は、8月5日(水)高幡図書館12日(水)中央図書館26日(水)多摩平図書館28日(金)百草図書館、いずれも小学生の会は午後4時からです。

◆中学生向け仕事体験「ジュニアスタップ」：毎年恒例の図書館の仕事体験事業です。今年は時間を延長した館もあり、中学生に、図書館をより知って頂くチャンスになると思います。7月1日から先着順で募集しています。詳細は、各図書館にお問い合わせください。

◆読書パスポート：年間を通じて、図書館のカウンターで配布しているカードです。読んだ本の数だけ押すスタンプは、絵柄が各館ごとに違います。20冊読んでゴールとなるスタンプも夏休み前に市内小学校全児童に配布しますので、自分の読書の記録帳としてご活用ください。

◆課題に役立つ本の提供：図書館のカウンターでは、子供たちからの質問もどしどし受け付けています。宿題、自由研究、感想文やポスター制作などに使う本を探そう手伝いします。来館した図書館に適切な本がなくとも、別の図書館から探して準備することもできますし、用意できる資料の幅も広がります。

他の人が借りていて夏休み中に間に合わない、とならないよう、日程に余裕を持って来館してください。

夏休みは子供たちにとって、多くの経験と成長を伴う時間。有意義な夏休みになるよう、図書館も応援します。

【問合せ】

中央図書館 58610584

高幡図書館 59117322

日野図書館 58410467

多摩平図書館 58312561

百草図書館 59117772

平山図書館 59414646

(図書館)